



22.なぜG X形管のP-Link は異形管に接合できないのでしょうか？



このP-Linkは有効長が短く、ゴム輪と押輪をP-Linkに預けて接合することができないため、切管を異形管受口に接合する場合には使用することができません（図1 P-Linkと異形管受口が接合できない理由を参照）。異形管受口と切管を接合する場合には、G-Linkを使用してください（図2 切管と異形管受口の正しい接合を参照）。なお、切管用挿し口リングを用いる場合は、P-LinkやG-Linkを使用しません。

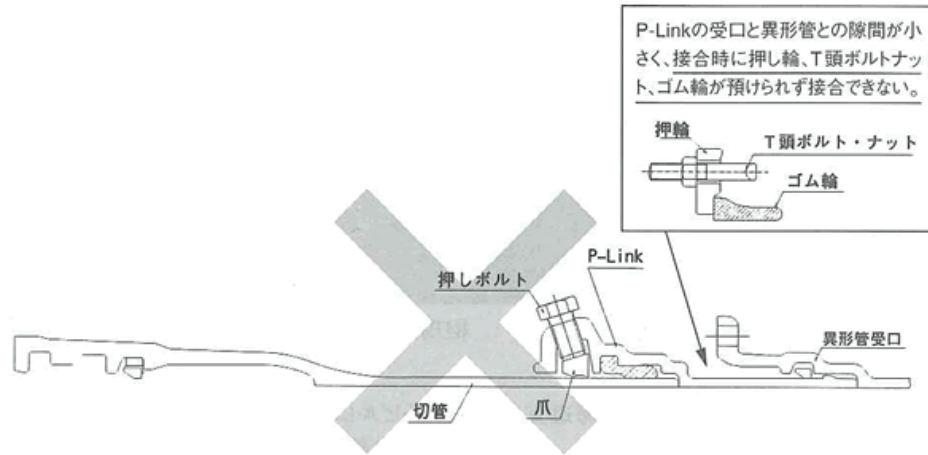


図1 P-Linkと異形管受口が接合できない理由

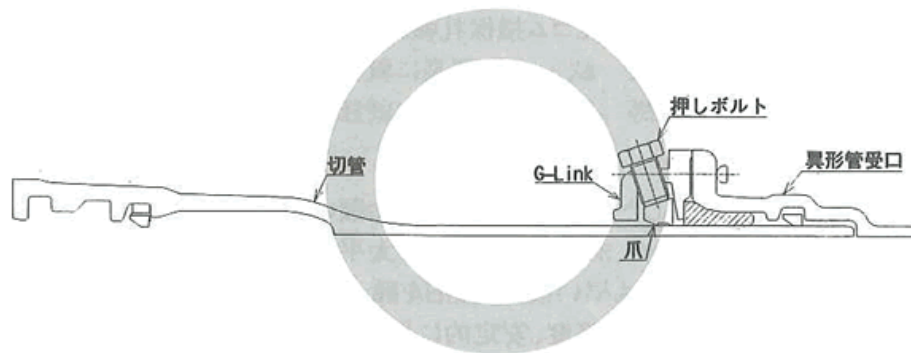


図2 切管と異形管受口の正しい接合